2024

藍里病院

1月　依存症家族勉強会のお知らせ

行動の見え方について（2）

どこに着目するかで行動の見え方が変わってきます。

CRAFT研修で最近必ず使うスライドがあります。1週間ぶりに夏休みのラジオ体操に来たA君にどんな声掛けをしますか？という課題です。1週間のうち6日参加しないことに着目するときにはおそらく「1週間に1回しか参加しない」行動に見えているはずです。するとスライドの左側のようになるでしょう。今日来たことに着目すると、「よく来たね」となるのではないでしょうか。今日来たことを嬉しく思う気持ちが伝わります。A君が明日もまた来てみようかと思うのはどちらのほうだと思いますか？もうおわかりですね。

どこに着目するか？

休んでばかりじゃ駄目！ 明日からちゃんと来なさい！	今日はよく来たね。A君に会えてとっても嬉しいよ！
望ましくない行動 （来ない）	望ましい行動 （来る）

決めつけ　説教　罰　評価　歓迎/報酬

望ましくないという判断の元には決めつけがあります。その先には相手のことを理解しようとする方向性は見当たりません。

（以下次号）

窃盗症について新聞記事が掲載されました

万引き繰り返す 窃盗症

盗みの意図なく「衝動」で

専門家 再犯防止へ依存症治療を

▽勉強会　11月の朝、長テーブルとパイプ椅子が並ぶ会議室に50人近くが集まる。徳島県上板町の「藍里病院依存症研究所」で開かれる窃盗症患者と家族らによる月例の勉強会だ。

講師役は精神科医の吉田精次所長。1時間を超える勉強会は68回目で、ネット配信も。アンケートで寄せられた質問に吉田さんが回答していく。

―窃盗症は完治しないのでしょうか。

「1人で買い物に行けるようになるのを望むなら再犯リスクを覚悟しましょう」

―万引は無意識になって起こすのでしょうか。

「『窃盗衝動』がその人を動かしています。スイッチが入っている状態は短く、その間のことは思い出せないので無意識に近いと思います」

第1回から参加する香川県の男性は取材に「〝次〟が起こらないよう教訓にしています。続けることが大事」と話した。

▽万引きの通り

吉田さんによれば、窃盗症患者の万引は2通り。入店後に商品を見るうちに衝動に襲われ、盗んでしまうタイプ。そして、衝動に襲われてから入店し、手当たり次第に盗むタイプだ。

盗みの目的や意図はなく、途中ではやめられない。衝動に支配されている間は理性的、現実的な考えはできなくなっている。盗んだ品を手に外に出て正気に戻る。

店に1人で入り、周りの誰も見ていないような状況で商品と向き合うと、あっという間に衝動が起きてほぼ100％行為につながるのだという。

患者や家族が窃盗症を理解することが第一歩。やみくもに本人に我慢を求め、家族が監視してもうまくはいかない。

患者の脳は衝動に関係する「大脳辺縁系」が暴走して、理性をつかさどる「前頭葉」のブレーキが利かなくなっている。

▽環境整備

吉田さんが最初に窃盗症患者に会ったのは2013年。アルコールやギャンブルの依存症を診るうちさまざまな患者が集まっていた。乾電池などの日用品をポケットに入れて逮捕された男性で、「もう繰り返したくない」と自らやって来た。

治療法はこれまでの経験から編み出した。

まずは衝動が起きる環境をつくらない。例えば「1人で買い物に行かない」。家族と一緒でも店内で離れては駄目だ。こうして環境整備を進めつつ、脳の機能回復を待つのが治療の戦略だ。

窃盗衝動は時間がたつと弱くなるが、完全に消えることはない。患者本人が通院やカウンセリング、勉強会などで病気への理解を深めることが再犯防止には欠かせないのだという。

窃盗症患者らの勉強会が行われた藍里病院の建物＝11月2日、徳島県上板町

意識　一買して、捕まらずに盗む意図で動く

盗む目的・動機・計画 → 店に入る → 商品を探す・警戒（回避） → 商品を隠す（盗まない） → 見つからないように外に出る（盗まない） → 逃げる → 目的達成 転売・使用・所持

一般的な万引の盗み方

意識　意識変容

店に入る（盗む意志なし） → 商品を見る、触れる → 窃盗衝動が作動 「いいな」「欲しいな」「あったらいいな」「何か役に立つかも」 → 商品を隠す（回避行動がとれない） → 見つからないように外に出る → 窃盗衝動がオフ はっと気が付く

買う

クレプトマニアの盗み方の違い

※吉田精次さんの資料より作成

家族勉強会Aについて　参加ご希望の方は、当院アディクション委員まで連絡いただくか、アンケート用紙にその旨を書いて郵送してください。参加できるかどうか折り返し連絡します。
※動画配信について　家族勉強会Aに参加できない方のために勉強会を録画しています。これまでと同じ形で配信します。

家族勉強会Bについて　参加ご希望の方は当院アディクション委員までご一報ください。

1月13日（土）AM10時～家族勉強会B（意見交換会）/依存症研究所・研修ホール

1月27日（土）AM10時～家族勉強会A（講義）/依存症研究所・研修ホール